



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場会社名 長野計器株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7715 URL <https://www.naganokeiki.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 正継  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 角龍 徳夫 TEL 03-3776-5333  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

百万円未満切捨て

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	16,285	19.1	1,710	191.0	1,976	134.5	1,295	162.1
2023年3月期第1四半期	13,672	6.6	587	△24.8	842	△3.8	494	△8.0

（注）包括利益 2024年3月期第1四半期 2,011百万円（-％） 2023年3月期第1四半期 104百万円（△83.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 68.03	円 銭 -
2023年3月期第1四半期	円 銭 25.96	円 銭 -

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	65,549	34,932	52.1
2023年3月期	62,863	33,310	51.7

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 34,121百万円 2023年3月期 32,507百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	16.00	-	20.00	36.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	18.00	-	18.00	36.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	33,200	11.6	2,900	64.7	2,700	30.7	1,800	46.2	92.63
通期	67,800	12.0	6,100	29.1	5,800	17.1	4,000	17.3	205.84

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	19,432,984株	2023年3月期	19,432,984株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	390,766株	2023年3月期	390,756株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	19,042,225株	2023年3月期1Q	19,037,837株

（注）期末自己株式数には、株式報酬制度の信託財産として三井住友信託銀行株式会社が保有する当社株式（2024年3月期1Q 161,900株、2023年3月期 161,900株）が含まれております。また、株式報酬制度の信託財産として三井住友信託銀行株式会社が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2024年3月期1Q 161,900株、2023年3月期1Q 166,500株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における世界経済は、ウクライナ危機の長期化、物価上昇の継続により、先行き不透明感の強い状況が続きました。

米国においては、物価上昇や金利上昇の影響を受けて、設備投資需要に陰りが見え始め、欧州においても同様に、物価上昇等の影響により、製造業を中心に生産を下押しする状況が続きました。

中国においては、個人消費及び輸出の落ち込みにより、景気減速となりました。

一方、わが国においては、円安による輸入仕入価格の上昇等の影響があるものの、部材不足の緩和により、機械受注及び自動車産業の受注に回復がみられました。

当社グループの当第1四半期の業績は、入手困難であった電子部品の調達状況が改善されたこと及び人員の増強等が生産能力の増加につながり、前年同期に対して売上高が増加いたしました。

国内においては、産業機械業界向及び半導体業界向の圧力計及び圧力センサの売上は増加いたしました。建設機械搭載用圧力センサの売上は減少したものの、自動車搭載用圧力センサの売上は増加いたしました。米国子会社においても主力の産業機械関連製品を中心に圧力計及び圧力センサの売上が増加いたしました。一方で、自動車・電子部品関連業界向の計測制御機器の売上は減少いたしました。これにより、売上高は162億85百万円（前年同期比19.1%増）となりました。損益面につきましては、営業利益は17億10百万円（前年同期比191.0%増）となり、経常利益は19億76百万円（前年同期比134.5%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は12億95百万円（前年同期比162.1%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

#### 圧力計事業

圧力計事業では、国内においては、産業機械業界向、空圧機器業界向、半導体業界向、空調・管材業界向の売上が増加いたしました。米国子会社においては、産業機械業界向の売上が増加いたしました。加えて、円安による円換算額の増加もありました。この結果、圧力計事業の売上高は81億45百万円（前年同期比18.6%増）となり、営業利益は4億90百万円（前年同期比224.6%増）となりました。

#### 圧力センサ事業

圧力センサ事業では、国内においては、建設機械搭載用圧力センサの売上は減少したものの、産業機械業界向、半導体業界向、自動車搭載用圧力センサの売上が増加いたしました。米国子会社においては、圧力計事業と同様に、産業機械業界向の売上が増加いたしました。加えて、円安による円換算額の増加もありました。この結果、圧力センサ事業の売上高は56億24百万円（前年同期比33.9%増）となり、営業利益は11億34百万円（前年同期比240.4%増）となりました。

#### 計測制御機器事業

計測制御機器事業では、自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスターの売上が減少し、生産自動化用の空圧機器の売上も減少いたしました。この結果、計測制御機器事業の売上高は7億58百万円（前年同期比33.7%減）となり、営業損失32百万円（前年同期は87百万円の営業利益）を計上いたしました。

#### ダイカスト事業

ダイカスト事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が増加いたしました。この結果、ダイカスト事業の売上高は12億65百万円（前年同期比24.4%増）となり、営業利益は91百万円（前年同期は6百万円の営業損失）となりました。

#### その他事業

その他事業では、自動車用電装品の売上が増加いたしました。この結果、その他事業の売上高は4億91百万円（前年同期比11.1%増）となり、営業利益は25百万円（前年同期比18.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は655億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億85百万円増加いたしました。主な要因は、棚卸資産、投資有価証券、電子記録債権、受取手形、売掛金及び契約資産が増加したことによります。

負債は306億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億63百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金が増加したことによります。

また、純資産は349億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億22百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が増加したことによります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末から0.4ポイント増加し、52.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありませんが、経済環境は依然として先行きが不透明な状況であるため、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,409,556	7,473,807
受取手形、売掛金及び契約資産	10,532,626	10,838,031
電子記録債権	3,232,752	3,628,084
棚卸資産	15,050,687	15,887,890
その他	799,739	943,434
貸倒引当金	△237,473	△270,095
流動資産合計	36,787,888	38,501,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,200,618	2,512,584
機械装置及び運搬具(純額)	4,216,259	4,355,104
土地	4,667,540	4,677,705
リース資産(純額)	347,827	325,006
建設仮勘定	903,679	687,463
使用権資産(純額)	2,215,018	2,166,200
その他(純額)	288,321	296,988
有形固定資産合計	14,839,265	15,021,054
無形固定資産		
のれん	38,278	31,146
リース資産	9,872	7,931
その他	819,920	785,789
無形固定資産合計	868,071	824,866
投資その他の資産		
投資有価証券	9,322,651	10,120,107
退職給付に係る資産	23,157	22,512
繰延税金資産	249,021	247,254
その他	869,867	915,389
貸倒引当金	△96,049	△102,760
投資その他の資産合計	10,368,649	11,202,504
固定資産合計	26,075,986	27,048,426
資産合計	62,863,875	65,549,578

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,104,203	5,225,053
短期借入金	8,754,238	9,354,228
1年内返済予定の長期借入金	1,131,204	1,192,965
リース債務	408,809	399,445
未払法人税等	1,090,564	993,604
賞与引当金	1,201,136	1,401,236
その他	2,694,559	3,156,329
流動負債合計	20,384,717	21,722,863
固定負債		
長期借入金	3,295,646	3,001,749
リース債務	2,178,485	2,173,255
繰延税金負債	1,577,004	1,674,595
役員退職慰労引当金	116,528	110,129
株式給付引当金	61,383	23,529
退職給付に係る負債	1,734,493	1,770,879
資産除去債務	32,949	32,949
その他	172,148	106,774
固定負債合計	9,168,639	8,893,863
負債合計	29,553,356	30,616,727
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,507,173	4,507,173
利益剰余金	19,666,107	20,577,377
自己株式	△324,590	△324,607
株主資本合計	28,228,817	29,140,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,543,205	5,058,533
繰延ヘッジ損益	△8,434	51,612
為替換算調整勘定	△427,158	△307,231
退職給付に係る調整累計額	171,165	178,083
その他の包括利益累計額合計	4,278,778	4,980,998
非支配株主持分	802,923	811,782
純資産合計	33,310,518	34,932,851
負債純資産合計	62,863,875	65,549,578

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	13,672,146	16,285,304
売上原価	9,909,995	11,244,066
売上総利益	3,762,151	5,041,237
販売費及び一般管理費	3,174,345	3,330,893
営業利益	587,805	1,710,344
営業外収益		
受取利息	5,604	10,180
受取配当金	83,673	174,268
為替差益	114,691	77,902
持分法による投資利益	36,898	71,816
その他	103,025	75,849
営業外収益合計	343,893	410,015
営業外費用		
支払利息	45,225	97,511
その他	43,774	46,381
営業外費用合計	88,999	143,893
経常利益	842,699	1,976,467
特別利益		
固定資産売却益	—	6
特別利益合計	—	6
特別損失		
固定資産売却損	914	46
固定資産除却損	4,397	14,677
特別損失合計	5,312	14,723
税金等調整前四半期純利益	837,387	1,961,750
法人税、住民税及び事業税	426,623	696,445
法人税等調整額	△78,083	△44,194
法人税等合計	348,539	652,250
四半期純利益	488,847	1,309,499
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,320	14,146
親会社株主に帰属する四半期純利益	494,168	1,295,352

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	488,847	1,309,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△824,988	515,355
繰延ヘッジ損益	—	60,046
為替換算調整勘定	400,142	118,340
退職給付に係る調整額	7,085	6,917
持分法適用会社に対する持分相当額	33,333	1,631
その他の包括利益合計	△384,426	702,292
四半期包括利益	104,421	2,011,791
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,010	1,997,572
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,588	14,219



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,867,218	4,201,458	1,143,375	1,017,483	13,229,535	442,611	13,672,146	—	13,672,146
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	293	5,111	2,751	—	8,156	68	8,224	△8,224	—
計	6,867,512	4,206,569	1,146,126	1,017,483	13,237,691	442,679	13,680,371	△8,224	13,672,146
セグメント利益 又は損失(△)	150,948	333,262	87,560	△6,393	565,378	21,690	587,068	737	587,805

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額737千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	8,145,201	5,624,691	758,356	1,265,503	15,793,752	491,551	16,285,304	—	16,285,304
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	498	4,921	656	—	6,077	72	6,149	△6,149	—
計	8,145,699	5,629,613	759,013	1,265,503	15,799,830	491,623	16,291,453	△6,149	16,285,304
セグメント利益 又は損失(△)	490,028	1,134,267	△32,166	91,558	1,683,687	25,724	1,709,412	932	1,710,344

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額932千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。